寄付ありがとう
令和４年福島県沖地震支援

３月16日に発生した福島県沖を震源とする地震により被災した地域の復興支援のため、皆さんから寄付をいただきました。
※このほか、行政機関や個人の皆さんからも寄付をいただいています。

▽３月29日
株式会社ＩＨＩ

▽３月21日
相馬高校ＯＢとその仲間、芸術家達の東日本大震災支援展

▽３月30日
石油資源開発株式会社

▽４月５日
前橋北ロータリークラブ

▽４月７日
生活協同組合コープおおいた

受賞をたたえる
税に関する絵はがきコンクール

市芸術文化奨励金交付式は３月28日、市役所で行われ、第14回税に関する絵はがきコンクールで一般社団法人福島県法人会連合会会長賞（東北６県入賞）となった梅田龍之介さんが訪れました。

同コンクールは、税を正しく認識してもらうことなどを目的に、小学生に作品を募集するもの。

式で、福地憲司教育長は梅田さんの受賞をたたえ、奨励金を手渡しました。

待機児童対策 中村第二小学校放課後児童クラブ分室開所式

中村第二小学校放課後児童クラブ分室の開所式は４月１日、同小学校で行われ、関係者約40人が出席しました。

同室は、中村第二小学校放課後児童クラブの待機児童解消を目的に、同小学校屋内運動場に開設。

式で、永井千昭社会福祉法人報徳会理事長が「学校敷地内の放課後児童クラブは子どもたちにとって便利だと思います。１年間楽しく過ごしましょう」とあいさつしたあと、出席した児童一人一人を呼名し、施設の開所を祝いました。

こすもすクラブ、かもめクラブが受賞
ぼうさい探険隊マップコンクール

第18回ぼうさい探険隊マップコンクールの表彰伝達式は3月29日、西部子ども公民館、東部子ども公民館でそれぞれ行われました。

同コンクールは、小学生を対象に防災や防犯をテーマにした手作り地図を募集するもので、一般社団法人日本損害保険協会の主催。

西部子ども公民館では、未来へのまちづくり賞を受賞した「こすもす探険隊」に表彰状が手渡されました。

同公民館の放課後児童クラブこすもすクラブは毎年、小学校4年生の児童が「こすもす探険隊」を結成しマップ制作に取り組んでおり、今回は断層被害から学ぶ防災をテーマに設定。

令和3年2月の福島県沖地震で同公民館が被災した体験をもとに、断層による地震被害から自分の身を守るにはどうすればよいのかを考察したマップを完成させました。

また、東部子ども公民館では、審査員特別賞を受賞した同公民館放課後児童クラブかもめクラブの「かもめ探険隊」に表彰状が手渡されました。

交通安全を願って
新入学児童に黄色い帽子などを贈呈

市、相馬地区交通安全協会、日本コープ共済生活協同組合連合会は4月6日、新入学児童にランドセルカバー、腕章、黄色い帽子を贈りました。

贈呈式は市役所で行われ、梅津規相馬警察署長がランドセルカバーを、荒貞昭相馬地区交通安全協会長が腕章を、阿部勝弘副市長が黄色い帽子を新入学児童代表の中村第二小学校の森楓月さんと佐藤結奈さんに手渡しました。

黄色い帽子などを受け取った児童たちは、大きな声でお礼を述べ、交通安全を誓いました。

親子で楽しく踊ろう
相馬愛育園アイ愛ダンス教室

アイ愛ダンス教室は4月9日、相馬愛育園で開催され、26人の親子などが参加しました。

同教室は、楽しく踊ってリフレッシュすることを目的に、相馬愛育園の主催。

参加した子どもたちは、講師の澁谷千津子さんの指導で、子ども向けの曲に合わせて踊り、親子で元気に体を動かして心地よい汗を流しました。

交通安全意識向上を図る
交通事故防止コンクール

阿部勝弘副市長は4月6日、市役所で、市交通対策協議会に市町村別交通事故防止コンクールで本市が受賞したことを報告しました。

同コンクールは、各市町村で発生した交通事故の増減率を算出し、人口区分ごとに交通事故防止策への取り組み状況を位置づけるもので、本市は人口3万人以上の市のグループで2位を受賞。

阿部副市長は「引き続き市民の交通安全意識向上を図りたい」と述べました。